

関係各位

2016年6月25日

ロッテの経営正常化を求める会
株式会社光潤社
代表取締役社長 重光宏之

株式会社ロッテホールディングスの定時株主総会の結果に関するお知らせ

ロッテグループにおける一連の経営上の問題において、お客様、お取引先、社員とご家族及びロッテグループを支えて下さっている皆様にご心配をおかけしています事を深くお詫び申し上げます。

株式会社光潤社（以下、当社）が2016年3月6日に提出した株式会社ロッテホールディングス（以下、ロッテホールディングス）の経営刷新を求めるための株主提案について、本日、ロッテホールディングス定時株主総会（以下、本定時株主総会）が開催されましたが、本定時株主総会において当社が提案した議案は可決に至りませんでした。

当社は、ロッテグループ全体を揺るがせている一連の韓国ロッテグループにおける疑惑等が発覚したのち、かかる疑惑等について、ロッテホールディングスに対して緊急協議の場を求めるとともに、社外取締役に対して適切な対応をとるよう促したほか、本定時株主総会においても、代表取締役の重光昭夫氏や佃孝之氏を始め現経営陣に対してどのような対応を行うのかなどについて問いただしたものの、何ら有意義な対応・回答は得られませんでした。

このことから、当社といたしましては、現経営陣のままでは、ロッテグループの危機的状況の中で適切な対応を行い、ロッテの社会的信用、企業価値、および関連するステークホルダーの利益を保護することができないことは明らかであると判断しております。

当社は、ロッテグループの社員・ご家族ほか関連するステークホルダーの皆様のために、現在の危機を収束させ、早期の経営刷新を実現しなければならないと考えており、今後、事態の推移を見極めながら、臨時株主総会での再度の株主提案を改めて実施します。

関係各位におかれましては、当社の方針にご理解いただき、ご協力賜りますよう切にお願い申し上げます。

以上